平成20年11月7日

各　　位

会 社 名　トレーディア株式会社
代表者名　代表取締役社長　　大西　敏明
（コード　９３６５　大証第二部）
問合せ先　取締役財務本部長　山口　　勝
（ＴＥＬ．078-391-7170）

平成21年３月期第２四半期累計期間及び通期の業績予想の修正並びに平成21年３月期第２四半期末の有価証券評価損に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年５月16日の決算発表時に公表いたしました平成21年３月期第２四半期累計期間(平成20年４月１日～平成20年９月30日)及び通期(平成20年４月１日～平成21年３月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、「その他有価証券」に区分される保有有価証券について、時価が著しく下落し、その回復が見込めないものについて、平成21年３月期第２四半期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じましたのでお知らせします。

記

１．業績予想の修正

（１）連結業績予想の修正

①平成21年３月期第２四半期連結累計期間（平成20年４月１日～平成20年９月30日）

（金額の単位：百万円）

	売　上　高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり中間純利益
前回発表予想（A）	8,240	85	100	60	4円09銭
今回修正予想（B）	8,134	45	68	△6	△42銭
増減額（Ｂ－Ａ）	△106	△40	△32	△66	
増減率（％）	△1.3	△47.1	△32.0	―	
（ご参考）前年同期実績（平成20年３月中間期）	8,119	92	104	62	4円27銭

②平成21年３月期通期（平成20年４月１日～平成21年３月31日）

（金額の単位：百万円）

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	16,680	310	345	190	12円95銭
今回修正予想（B）	16,550	200	230	100	6円81銭
増減額（Ｂ－Ａ）	△130	△110	△115	△90	
増減率（％）	△0.8	△35.5	△33.3	△47.4	
（ご参考）前期実績（平成20年３月期）	16,471	315	325	175	11円96銭

（２）個別業績予想の修正

①平成 21 年３月期第２四半期累計期間（平成 20 年４月１日～平成 20 年９月 30 日）

（金額の単位：百万円）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	8,200	80	90	50	3 円 40 銭
今回修正予想（B）	8,073	32	49	△20	△1 円 40 銭
増減額（Ｂ－Ａ）	△127	△48	△41	△70	
増 減 率 （ ％ ）	△1.5	△60.0	△45.5	―	
（ご参考）前年同期実績（平成 20 年３月中間期）	8,077	86	88	48	3 円 31 銭

②平成 21 年３月期通期（平成 20 年４月１日～平成 21 年３月 31 日）

（金額の単位：百万円）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	16,600	300	320	170	11 円 58 銭
今回修正予想（B）	16,400	185	200	90	6 円 13 銭
増減額（Ｂ－Ａ）	△200	△115	△120	△80	
増 減 率 （ ％ ）	△1.2	△38.3	△37.5	△47.1	
（ご参考）前期実績（平成 20 年３月期）	16,389	304	317	170	11 円 63 銭

（３）修正の理由

当第２四半期累計期間の連結及び個別業績につきましては、売上高が、前期より低調であった主力取扱い品目である輸入貨物が落ち込み、当初予想より減少します。また営業利益、経常利益につきましても、売上高減少の影響と外注費比率が上昇したことにより、当初予想を下回ります。

四半期純利益におきましては、後述２で記載のとおり、投資有価証券評価損（71 百万円）を特別損失に計上することから四半期純損失になる見込みとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

通期の業績予想につきましても、上記事項をふまえて引き続き厳しい状況が続くとの判断により、当初予想を上記のとおり修正いたします。

２．平成21年３月期第２四半期末の投資有価証券評価損の総額

(連結)

(A)平成21年３月期第２四半期末の投資有価証券評価損の総額		71百万円	
(B)平成20年３月期の純資産の額	(A／B×１００)	2,766百万円	(2.6%)
(C)最近５事業年度の経常利益の平均額	(A／C×１００)	414百万円	(17.3%)
(D)最近５事業年度の当期純利益の平均額	(A／D×１００)	264百万円	(27.2%)

(個別)

(A)平成21年３月期第２四半期末の投資有価証券評価損の総額		71百万円	
(B)平成20年３月期の純資産の額	(A／B×１００)	2,754百万円	(2.6%)
(C)最近５事業年度の経常利益の平均額	(A／C×１００)	389百万円	(18.5%)
(D)最近５事業年度の当期純利益の平均額	(A／D×１００)	233百万円	(30.8%)

(ご参考)

1.当社の第２四半期末は、９月30日であります。

2.減損処理にあたっては、決算時における時価が取得原価に比べ40%以上下落した場合には全て減損処理を行い、30～40%以上下落した場合には、当該金額の重要性、回復可能性を考慮して必要と認められた額について減損処理を行うこととしております。

(注)上記業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以　　上